

ケアホームさくら荘 家庭のぬくもりそのままに..

暖かな、とある日の午後..
クスノキの木陰でのんびりと過ごしました♪♪

今日は暖かいね!!
さあ、なんして遊びま
しょうか???

あんたもこっち来て、
お茶でも飲まない
♪♪

木陰は気持ちいいね♪♪
ほら!!ニワトリがえさを
つついちよるよ!!



Mr.松田 is coming back ~あの男がさくら荘へ帰ってくる!!~

昭和45年12月6日生まれの47歳。妻と高校1年の長女、小学5年の長男と暮らす。平成17年6月に当社へ入社し、14年目に突入する。高岡にあったひだまりの家、さくら荘施設長、デイサービス陽だまり管理者を経験し、H30年6月21日~再びケアホームさくら荘の施設長に就任する。利用者様とのふれあいや時間をとにかく重視する愛の溢れる介護のプロフェッショナルだ。就任したらまずは、利用者様の気持ちに寄り添うため「傾聴」を重視したい。その中で見えてきた課題や問題の一つずつ解消していき、利用者様の豊かな生活の実現に向けてスタッフの意識向上・スキルアップ、外出支援やレクの充実、住環境の整備など更なるサービス向上に繋げていきたいと意欲を燃やしている。今までの良きさくら荘を継続しながら、いい意味で松田カラーに染めてもらいたい!! 乞うご期待!!



社是 「利他の心」



2018年 6月号

有限会社聖の人事異動について

6月1日より、新たな体制となります。

引き継ぎ等もあり、実際に変更になるのは6月21日からとなります。

ケアタウン飛鳥

「着眼対局 和衷共同」

施設長 池田翔

スタッフ1人1人が高い意識を持ち、広い視野で細かいことにも対応できるよう支え合い、声掛けしながら精進していきます。また、利用者様一人ひとりに合った個別的な援助ができるように努めます。そして、若い力でこれからも頑張っていきます。

主任 甲斐真由美

ケアホームさくら荘

「心に寄り添う介護」

施設長 松田昭彦

いろいろな研修に参加しスタッフ全員のスキルアップを図ると共に、毎日を笑顔で過ごして頂ける様、利用者様の想い、気持ちを大切にしながら「心に寄り添う介護」に取り組んでいきます。又、地域とのつながりを大切にしながら、「さくら荘があって良かった」と思ってもらえるような施設を創って行きます。

主任 柴田智史

デイサービス陽だまり

「広げよう笑顔の輪 -楽しく優しい空間づくりを目指します-

管理者 西田沙織

笑顔と思いを心がけた支援を行うとともに、日々のレクリエーションやイベントの充実を図り利用者様に笑顔になってもらえるように、スタッフみんなで明るく元気ががんばります。また、これからもよろしくお願いたします。

生活相談員 波越樹

ケアセンターさくら

「チームの総意と行動力で支援の統一」

管理者 佐野睦代

スタッフ皆の気づき、提案、考える、意見を言える環境を築き支援方法が職員で統一できるようにすると利用者様の生活がより快適になると考えています。3人寄れば文殊の知恵を実践していきます。

訪問看護翔

「私や私の家族が受けたい看護」「予測して早めの行動を！」

管理者 長友香穂

人それぞれ違いますが、「自分だったら、自分の家族だったら」こんなケアをして欲しい。と思える様な看護を提供できたらと考えています。また、起こり得るリスクなどを早めに予測し、介護者が安心して対応できる環境を作れればと思っています。

ケアサポートセンターひじり

「人と人のつながりを大切に!!」

管理者 長友博文

最近では地域のつながりが弱くなってきている。それと同時に危機感を持っている人達も大勢いてそういった方がたと協力し地域で安心して生活できる場を創っていきたいと思います。

※赤色が新しい体制にて変更になった方となります。

有限会社 聖

住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
デイサービス陽だまり (通所介護)
訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
ケアセンターさくら (訪問介護)

ケアセンターさくら便り

訪問介護事業者連絡協議会に参加してきました。そこで北消防署の方から家庭用警報器の説明を受けました。
①定期的に作動するか確認する事
反応がなければ故障か電池切れ(電池の寿命は10年)
②古くなったら交換する
設置してから10年以上経過している場合は内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられます。
皆さんの自宅の警報機は大丈夫ですか?

お洒落なシティ感覚 ケアタウン飛鳥

2018 聖座 太鼓演奏会



5月15日に一階ダイホールにて聖座による太鼓の演奏会を行いました！！
 初めは太鼓の音にビックリされる方がいましたが徐々に慣れて途中からは太鼓のリズムに合わせて手拍子をされていました。又、最後に演奏したバンパ踊りでは上手に踊られている方もいらっしゃいました。
 まだまだ練習不足で失敗がありましたが、たくさんの方が「よかったよ～」と喜んでくださりました☆

訪問看護ステーション翔からのお知らせ
 だいふ暖かくなってきましたね。6月にはいり梅雨がやってきますね(+ +)以前にも紹介させていただいた「6月病」春に環境変化があった社会人にリスクが高いといわれていますが、ジメジメした6月の天気が自律神経に悪影響を及ぼすといわれています。実は私も2年前の6月は特に雨が長く続いていたせいか、今までは感じた事のなかった(体のだるさ、意欲がわかない、人と関わりたくない)事がありました。今考えると6月病だったのかな？と…。天気がよくなると治まりました。長引くとうつ病に移行してしまうので、注意が必要なようです。皆さまも6月病に気を付けて下さいね。

鹿児島ドライブ



今年最初の長距離ドライブは、昨年同様鹿児島県の『磯庭園』に行きました。曇り空でしたがとても過ごしやすく、「日焼けせんていいから良いわ」と言いながら、車内から見える桜島を眺めておられました。途中、トイレ休憩を取りながら車に揺られる事約2時間半。やっと着いた『磯庭園』を見て、昔ご夫婦で来た時の思い出を語って下さる方やお土産屋さんをじっと見つめ、「お土産は何を買おうか…」と悩んでいる方など…。早速お腹も空いてきたのでお昼ご飯を食べに磯庭園内にある『レストラン松風軒』へ。メニュー表を見ながら皆さんそれぞれ食べたい物を選んで頂きましたが、メニュー表を見ながら次第にテンションが上がり、食事を待っている間にタイミング良く『桜島』が噴火。もう気分は最高潮。「お～」と歓声を上げていました。ゆっくりとお土産屋さんを見て回る時間はありませんでしたが、ちょっとした小旅行でした。皆さん喜んで頂けたようでした。



ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り

介護保険制度は約3年毎に見直します。今年4月の改正で、ケアマネジャーは「口腔に関する問題や服薬状況、心身・生活の状況に関する変化や気がついた情報を訪問介護と共有し、主治医に報告する」ことが義務づけられました。
 要介護の方の口の中に関してまず必要なことは「清潔に保つ事」です。飲み込み機能が低下した方の口の中が不潔な状態ですと、細菌が唾液や食物の残りとともに気管支や肺に入り込み、誤嚥(ごえん)性肺炎を起こしやすくなります。
 処方された薬は、きちんと飲むことが大切です。しかし、飲み忘れや自己判断で中断し余った薬をどうしていいかわからない方は少なくありません。医療費の無駄になる(処方薬は年間500億円無駄になっているそうです！)ほか、きちんと服用しないことで症状が悪化し、さらに処方薬が増えるという悪循環も考えられます。
 病気の予防や悪化防止に重要なこの二つのポイントができていない場合、その方の事情や理由があると思います。そのことも含め、ケアマネジャーはかかりつけ医等に情報提供し、本人・ご家族、チームで考えていきたいと思っております。